

Share the Citizen Spirits

VOL.6 (2020.4.26) 提供:(一社)消費者市民社会をつくる会(ASCON)

マスクの“使い捨て”を見直してみませんか！①

マスク不足が深刻な問題となっています。近年は不織布でできた「使い捨てマスク」が、低価格で便利であることから普及し、私たち消費者も当たり前のように使うようになってきました。しかし、私が子どものころ(50年以上前ですが🍀)には、母がつくってくれていました。コロナ禍に見舞われている今、私たちはもう一度、“大量消費・大量廃棄”の生活スタイルを見直してみるのもいいのではないのでしょうか！みなさまからの情報をお待ちします！



【河野 恵美子さんから】

作り方はいろいろなサイトを見て、木綿、手ぬぐい、ガーゼなど手持ちの材料で作成しました。こどもたちはこれから先も必要になるでしょうし、市販のものがあっても顔にフィットしていないし、すぐに外してしまわないよう息苦しくない立体タイプにしました。……

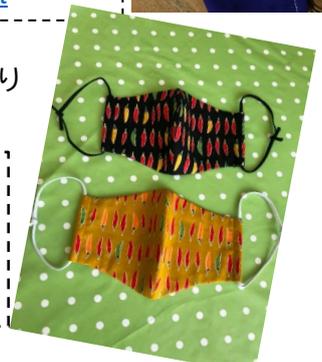
母の形見の裁縫箱から見つけた細いゴムも総動員して作りました。物のない時代に、布を裏返したり、仕立て直したり工夫しながらお洒落も忘れなかった親世代の話しが、今になってわかるようになりました。この不自由な期間も、消費社会に与える示唆があるものと感じています。

※作り方サイト紹介 <https://book.nunocoto-fabric.com/15460.html>



【田川 尚さんから】 手拭いを適当な大きさに切って、折り畳んで、ゴムを通しただけですて、針や糸は使っていません。

【田川さんの友人の emiko murakami さん】(英国在住。毎日コロナの先行事例として英国の状況をレポートしてくれている)の元に、沖縄の友達から届けられたマスク。



【murakami さんの友人、あらかき ななこ さん

(沖縄在住)から】 あらかきさんのマスクは、沖縄の玉城デニー知事もしています。あらかきさんは自分の facebook にこのような記事シェアされていました <https://globe.asahi.com/article/13211954?fbclid=IwAR2SZ72OliVpApmIQX6gvjDp42B5vohiON4t1PWxCCSQN5KMzzTzH2WK7w> 何かみな、つながっている気がしますね。(田川)

※朝日新聞「GLOBE+」:使い捨てマスクが海に漂流 生態系に新たな脅威(2020.03.13)

